

沖繩県のがん対策予算

単位：円

	事業名	平成23年度 当初予算	平成24年度 概算要求額	増減額	財源	事業概要等
予 防 対 策	たばこ対策促進事業	1,200,000	1,294,000	94,000	国1/2	未成年の喫煙防止等に関する普及啓発の実施
	肝炎治療促進事業費	82,909,000	110,154,000	27,245,000	国1/2	B型・C型肝炎のインターフェロン治療の一部助成を行い、肝炎患者の治療を促進することにより、将来の肝硬変、肝がんの予防を図る。
	子宮頸がんワクチン接種事業	467,290,000	69,376,000	△ 397,914,000	国1/2 市町村1/2	性行動を始める前の10歳代の女性のワクチン接種を推進することにより子宮頸がんの予防を図る。 (接種対象者：中学1～高校1年生の女子)
	女性のがん検診啓発普及等事業費	1,151,000	1,200,000	49,000	県単	乳がん、子宮がん等の女性特有のがんについて、普及啓発を行いがん検診の受診を促す。
がん 検 診 対 策	がん検診等管理事業費	828,000	5,737,000	4,909,000	県単	がん検診等の制度管理の状況を把握・評価し、市町村及び検診機関等の検診の質向上を図る。 平成24年度と平成25年度の2年間にがん罹患者の生存確認調査を行う。
	がん診療連携拠点病院補助金 (那覇市立病院・県立中部病院)	20,595,000	21,491,000	896,000	国1/2	国が指定するがん診療連携拠点病院が行う医療従事者研修事業、相談支援事業、情報提供事業、がん登録促進事業等を対象に補助金を交付する。
	支援病院補助金 (宮古病院・八重山病院・北部地区医師会病院)	15,000,000	18,950,000	3,950,000	基金	拠点病院が整備されていない北部・宮古・八重山医療圏について、中核となる県立病院等に補助金を交付し、がん診療連携拠点病院と連携したがん医療体制の推進を図る。
	専門医人材育成確保事業	4,500,000	4,500,000		基金	国立がんセンター等で実施される緩和ケア指導者研修会、マンモグラフィ読影医更新研修等を受講する専門医への旅費の補助を行う。
医 療 提 供 体 制 整 備	高精度CT整備事業		100,000,000	100,000,000	基金	肺がん診療の専門的がん診療機関である沖縄病院が整備する医療用画像診断システム(高精度CT)整備事業を対象に補助金を交付する。同病院の診断機能を強化することとで、がんの早期発見を図るとともに、他県の高粒子線治療施設での治療適用判定・評価を行う。
	がん医療の質の評価センター設置事業		5,500,000	5,500,000	基金	県内のがん医療の実態を把握し、治療経過・成果を評価する「がん医療の質の向上センター」を琉球大学に設置し、医療機関をはじめ、県民及び患者へ広く評価を公開することとで、参加医療機関の自主的な医療の質の改善を促進する。
	訪問看護支援事業	12,406,000	10,000,000	△ 2,406,000	国10/10	訪問看護ステーションの看護師への負担が大きく、経営効率が悪いといった状況を打開するため、事務作業の効率処理・人員不足に対する求人募集支援、新規利用者・家族からの相談受付等を行うコールセンターを設置する。
	がん医療連携体制推進事業	5,384,000	7,316,000	1,932,000	基金	がん患者へ配布する「地域の療養情報：おきなわがんサポートハンドブック」の印刷製本や医療従事者向け研修会への講師派遣等を行う。
がん 患 者 支 援 対 策	地域統括相談支援センター設置事業	8,686,000	11,000,000	2,314,000	国1/2	日本対がん協会が作成したピアサポーター養成プログラムを用いてがん患者等関係者を対象とした研修会を実施する。また、地域統括相談支援センターにおいてがん患者等関係者の経験を活かした相談支援を行う。(琉球大学への委託事業)
	がん患者相談支援モデル事業		10,760,000	10,760,000	国1/2	宮古・八重山地域のがん関連図書の実施や地域のがん経験者と連携した相談会の実施等ががん情報提供体制及び相談支援体制の強化を図る。(がん患者支援団体 NPO 法人への委託事業)
	合計	619,949,000	377,278,000	△ 242,671,000		
	国費・市町村事業を除いた額	83,855,500	220,402,000	136,546,500		